

活動報告

団 体 名	レスキューストックヤード
活 動 名	被災者の生活再建を支えるための環境整備と地元支援者の育成事業
活動期間	2019/04/01～2019/09/30
活動の成果	北海道足湯隊の丁寧な活動を通じて、被災者の生の声が行政や社協にも共有され、ニーズの早期発見と早期対応の一助になっている。活動を継続していく中で会場に直接来られない方の存在が浮き彫りとなり、直接自宅へ訪問する訪問型足湯の実施につながり、被災したことによる精神的な負担や今後の生活再建に対する悩みを吐き出す機会となった。発災当初より穂別地区との丁寧に関り続けている地元支援者と連携を取ったことで、ボランティアによる支援がほとんど入っていなかったむかわ町穂別地区へ活動を展開することができた。また地元行政等関係機関との調整を北海道足湯隊に引き継いだことにより、外部からの伴奏がなくとも自立した活動となりつつある。足湯サロン活動への評価が高まる中、足湯ボランティアの不足が課題として浮上していたため、新たな担い手の掘り起こしや担い手の受け皿となる北海道足湯隊の既存メンバーの質の向上を目的とした勉強会「足湯ボランティアフォーラム」を開催。北海道足湯隊の一員でもある真宗大谷派・災害支援ネットワーク「じゃがネット」を通じ、お寺のネットワークにも呼びかけを行うなど、開催を機に道内のネットワークが広がった。「足湯ボランティアフォーラム」を通じ、北海道足湯隊の結束力が高まったことで、パステルアートや全身マッサージ等、構成団体それぞれの強みを生かした活動内容に発展。また現地の状況に合わせ、訪問型足湯や足湯に関心を示した被災者へ足湯のレクチャーを行う等、より被災者に寄り添った活動に変化している。
寄付者へのメッセージ	皆様からの温かいご支援により、地元支援者の方々とともに「足湯」を通じて、被災された方々が安心して、その時々抱える不安や思いを吐き出せるような場づくりを継続することができました。また地元のボランティア団体の活動をサポートすることで、復興への道半ばの被災地に寄り添い続けることに繋がっていくと考えています。1年間の活動をご支援いただき、心より感謝申し上げます。引き続き、応援のほど、よろしくお願い致します。

(活動のようす)

